

平成28年8月発行

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る…」という言葉が去年知り、は～なるほど～と思ったのですが、今年も同じキモチです(^_^)しかし！8月があっという間に去っていかないように、1日1日をしっかりと過ごしていきたいものです。

ということで、11号スタートです⇒

～お地藏さんが好きです。～

東光寺の境内には、入ってすぐのところに子育て・水子地藏さんが六地藏さんの隣にお祀りされています。お地藏さんというと、結構外にお祀りされていることも多いのですが、それは、いろんな場所に出かけて行って多くの人を助ける、というお役目があるからだそうです。



そう！これが私がお地藏さん好きの理由(*^_^*)
どこに居ても、見守ってくれている、助けてくれる、
って思えるんです！

そんなお地藏さんの話で好きなのは、賽の河原（さいのかわら）の話。



幼くして亡くなった子供たちが賽の河原で石を積む。
小石の塔を積めたらまた生まれ変わる、って鬼たちが言うから。
でも、積みそう！っていうところで鬼たちが壊してしまう。
だから何度も何度も積み直す子供たち…

そこに登場するのがお地藏さん!!! 長い杖で子供たちを救いとってくださる。絵本でよんだとき、まるでスーパーマンみたいに思えました！実際にそんなことがあるのかなのか、という話をするつもりは全くなく、こういうお地藏さんの存在が安心を与えてくれるような気がします♪



境内には他にもひっそりとお地藏さんが2体、お祀りされています。可愛らしくて、ほっこりします(*^_^*) 探してみてくださいませ～。

*この『まめこ通信』は普段あまりお寺とかかわりが少ない方にもお寺のことを知ってほしいという想いで始めました。ぜひ、ご家族皆さままで読んでいただけると嬉しいです♥

平成28年8月発行

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る…」という言葉が去年知り、は～なるほど～と思ったのですが、今年も同じキモチです(^_^)しかし！8月があっという間に去っていかないように、1日1日をしっかり過ごしていきたいものです。

ということで、11号スタートです⇒

～お地藏さんが好きです。～

東光寺の境内には、入ってすぐのところに子育て・水子地藏さんが六地藏さんの隣にお祀りされています。お地藏さんというと、結構外にお祀りされていることも多いのですが、それは、いろんな場所に出かけて行って多くの人を助ける、というお役目があるからだそうです。



そう！これが私がお地藏さん好きの理由(*^_^*)
どこに居ても、見守ってくれている、助けてくれる、
って思えるんです！

そんなお地藏さんの話で好きなのは、賽の河原（さいのかわら）の話。



幼くして亡くなった子供たちが賽の河原で石を積む。
小石の塔を積めたらまた生まれ変わる、って鬼たちが言うから。
でも、積みそう！っていうところで鬼たちが壊してしまう。
だから何度も何度も積み直す子供たち…

そこに登場するのがお地藏さん!!! 長い杖で子供たちを救いとってくださる。絵本でよんだとき、まるでスーパーマンみたいに思えました！実際にそんなことがあるのかなのか、という話をするつもりは全くなく、こういうお地藏さんの存在が安心を与えてくれるような気がします♪



境内には他にもひっそりとお地藏さんが2体、お祀りされています。可愛らしくて、ほっこりします(*^_^*) 探してみてくださいませ～。

*この『まめこ通信』は普段あまりお寺とかかわりが少ない方にもお寺のことを知ってほしいという想いで始めました。ぜひ、ご家族皆さまで読んでいただけると嬉しいです♥